

北後志6市町村・陸上自衛隊第11旅団第11特科隊 大規模災害時の連携協定を締結

積丹町を含む北後志地区6市町村（積丹、小樽、古平、仁木、余市、赤井川）と陸上自衛隊第11旅団第11特科隊（関口景隊長）は1月23日、小樽市役所で地震や津波、風水害など大規模災害時の連携協定を締結しました。

協定には、突発的な大規模災害発生により通信手段が途絶した場合、同隊は人命救助を優先し、市町村からの派遣要請を待たず自主的に救援活動を開始するほか、市町村の災害対策本部設置場所に人員を派遣し連絡体制を構築するなど、初動対応の態勢や、相互に防災訓練や防災会議への積極参加を行うことなどが盛り込まれました。

勢を取り、災害発生時は任務をやり遂げたい」と意欲を語りました。

今後、近隣市町村や関係機関との連携が更に高まり、より強固な防災体制が敷かれることが期待されます。

同隊の関口隊長は「地域住民の暮らしを守るために常に即応態



▲左から 嶋余市町長、松井積丹町長、中松小樽市長、関口陸上自衛隊第11旅団第11特科隊長、本間古平町長、赤松赤井川村長、佐藤仁木町長

交通事故防止へ決意新たに 町交通安全指導員出初式が挙

平成27年の積丹町交通安全指導員会（的場無縫会長）の出初式が2月19日に町総合文化センターで行われました。

美国神社で交通安全指導員による安全祈願が行われたのち、総合文化センターに会場を移し催された式典では、松井町長、青山余市警察署長から感謝と激励の挨拶があり、的場無縫会長が「私たち18人の交通安全指導員は、心を新たに一丸となって、地域に根ざした活動をすすめて、当町の交通事故死ゼロの日数、5,300日（2月18日現在）の記録が途切れることのないよう、交通道德の向上と事故防止の積極的な推進を展開します。」と交通安全宣言を読み上げ、交通事故の防止への決意を新たにしました。

また、出初式に先立ち、長年交通事故防止に貢献された交通安全功労者と優良運転者の方々に的場町交通安全協会会長より表彰状が伝達されました。



▲交通安全宣言を読み上げる的場無縫会長

受賞された方々（順不同）

○（一財）全日本交通安全協会交通荣誉章
「緑十字銅章」

【優良運転者】 笹山 義治さん

○（一財）北海道交通安全協会会長表彰

【交通安全功労者】 野宮 敏範さん 外崎 晃記さん

【交通安全功労団体】 美国小学校

【優良運転者無事故20年以上】

加藤 トシ子さん 戸来 幸彦さん 山田 扶紀子さん

○北海道警察本部交通部長・札幌方面交通安全協会
会長連名表彰

【交通安全功労者】 的場 無縫さん

○札幌方面交通安全協会会長表彰

【優良運転者無事故15年以上】

荻野 智恵子さん 砂田 雅徳さん 野宮 靖夫さん

【優良運転者無事故10年以上】

川村 静子さん 佐藤 完治さん

佐藤 多美子さん 本間 直行さん

○余市地区交通安全協会連合会会長表彰

【交通安全功労者】 成田 大介さん



▲岳本小樽開発建設部長（左）より表彰状を受けた神会長

美国・美しい海づくり協議会 小樽ブロック優秀賞を受賞！

美国・美しい海づくり協議会（神哲治会長）が「わが村は美しくー北海道」運動第7回コンクール（北海道開発局主催）で、最高賞となる小樽ブロック優秀賞を初受賞し、2月13日に小樽開発建設部で開催された表彰式に神会長と協議会会員3名、ボランティアアドバイザー2名が出席し、岳本小樽開発建設部長より他の5団体とともに表彰状の伝達を受けました。

同コンクールは、北海道内の農山漁村において、農林水産業の生産活動と関わりのある住民主体の優れた取り組みを表彰するもので、平成20年から開始した同協議会の藻場再生への取り組みや子どもたちを対象とした水産教室の実施など

が、特産物の生産環境の改善や美しい海という景観の維持、海の魅力発信、将来の漁業の担い手づくりに繋がる活動であるとして、特に、漁業者とダイビングの関係者による協働体制での美しい海を守り育てる活動を長年継続している事が、全国的にも稀な取り組みであると高く評価され、このたびの受賞となりました。

同コンクールは北海道開発局の各開発建設部をブロックとして審査され、今回、全道で14団体がブロック優秀賞を受賞しました。来年度は、優秀賞受賞団体の中から最も優れた団体を表彰する「わが村大賞」の選考が予定されており、今後の活躍が期待されています。



▲美国・美しい海づくり協議会から6名が出席

豊かで安心・安全な生活のために水道水への切換えを！

ー井戸水による事故を未然に防ぐためにー

井戸水は、「水道水よりおいしい」「昔から飲んでいるから大丈夫」など一部の町民の方には根強い嗜好がある一方で、周辺環境からの汚染を受けやすく、「有害物質」や「雑菌」等による水質の不安定さから安全性に疑問があり、飲用に適さないこともあります。

そのため、積丹町では水道の加入を推奨しておりますが、特に住宅や飲食店・宿泊施設が多い美国船澗地区では、50%前後の極めて低い水準で推移している状況が続いています。

水道水は、法に定められた水質基準検査の実施により安全性が確保されていますが、井戸水は使用者が自己管理されるものですので、衛生上の不備から健康を害さないためにも水道水への切り替えを強くお勧めします。

昨今、『食の安全』が求められる中、ブランドとして確立した積丹観光の魅力ある「食」「癒し」を求めて来町された観光客や帰省客等に健康被害が及んだ場合、町全体のマイナスイメージとして取り返しのつかない大きな影響を与えることにも成りかねません。

全ての皆さんが安心して利用できる水道水への切り替えの必要性について、ご理解とご協力をお願いいたします。



貸付金制度について

役場では町民の方が給水装置工事を行うための無利子貸付金制度を設けていますので、ご利用ください。

【貸付限度額】 40万円

【利子】 無利子

【償還期間】 40ヶ月以内

※連帯保証人1名が必要です。

《水道使用料の完納にご協力をお願いします》 建設課：TEL 44-3383

2015 しゃこたん
夢あかり



今年で第12回目となる町商工会（山本俊三会長）主催の「しゃこたん夢あかり」が2月7日・8日の2日間開催されました。今年も町内各地の家庭や事業所の玄関前には、人気キャラクターなどの趣向を凝らした雪像やスノーキャンドルが飾られ、午後5時の花火と共に町中が温かい光りに包まれました。

また、美国町の中央交差点付近のメイン会場では同会女性部がかぼちゃスープを無料で提供したほか、同会青年部では、肉まんやそば等を販売し、来場者の体を温めました。

幻想的な雰囲気にも包まれた真冬のイベントは、町内外の方々が街を賑やかに歩くなど盛況となりました。



“手づくり”のあたたかい光
3,500個



新たな特産品・観光メニューに期待！

大詰め迎える『実践型雇用創造事業』

平成25年4月から本格始動し、地域資源を活用した特産品や新たな観光メニューの開発などに取り組む実践支援員の活動は、いよいよ事業終了が近づき、大詰めとなっています。

農産部門（東郷昌弘実践支援員）では、気候的・土壌的に積丹町に適しているとされ、積丹町の新たな特産品化が期待されているサフランの栽培・収穫の専門的な知識を学ぶため、2月5日にサフランの国内最大生産地、大分県竹田市より渡部親雄（わたなべちかお）同市サフラン出荷組合長と「丁



▲渡部親雄氏 竹田市サフラン出荷組合長

△「おおいだ」野田竜治（のりゆぢ）さんに来町いただき、先々代から続くサフラン栽培の知恵と工夫を学ぶ講演会を開催しました。

特殊な栽培・収穫方法を要し、更には国内で生産地も少ないことから、情報も手に入りづらいサフラン作りに関する国内の第一人者による講演は、出席した農業者から質問が相次ぎ、今後の積丹産サフランの将来を期待させる講演会となりました。

また、**観光部門**（石川一寿実践支援員）では、2月12日に外国人観光客が対象のモニターツアーとして「握り寿し体験（お宿かさい）」と「寺町巡り・お念珠作り体験（大覚寺）」を実施し、参加者は自ら握る日本伝統の食文化と、初めて目にする日本古来の寺院の内装などに感嘆の声をあげ、今回のツアーで体験する貴重な経験を楽しんでいました。外国人観光客の日本の文化に対する関心と知識欲の



▲「お宿かさい」別所氏から指導を受ける外国人参加者

高さを改めて感じ、今後の外国人観光客の受け入れに繋がるツアーとなりました。

水産部門（板野千恵子実践支援員）も試作を重ねてきた「エビの粉末入りサブレ」のパッケージ案が決まるなど、新たな「積丹特産品」となりうる商品の完成が近づいています。

各部門でラストスパートに入っている同事業、この2年間の集大成となる「結果」に期待が持たれています。

観光部門・水産部門については11ページの「積丹いろいろ」でも紹介しています。

平成26年度「町民文化講演会」開催のお知らせ

- 【主催】町教育委員会
- 【日時】3月6日（土）18：30～20：00
- 【会場】総合文化センター 1階交流大ホール
- 【講師】講談師 一龍齋 春水 氏（小樽市出身）
- 【演題】「金子みすゞ～みんなちがって、みんないい」
- 【参加料】無料
- 【問合せ】町教育委員会 生涯学習課（B&G 海洋センター内）
TEL 44-3260

教育委員会では、小樽市出身で、アニメ「宇宙戦艦ヤマト」森雪役等で声優としてもご活躍中の講談師、一龍齋春水氏を迎え、平成26年度「町民文化講演会」を開催します。ふるさと北海道の思い出を交えながら、童謡詩人、金子みすゞの生涯を、日本の伝統芸能である講談により語っていただきます。たくさんの皆様のご来場をお待ちしております。



◀一龍齋春水氏

平成27年 第1回町議会臨時会 議会ニュース

平成27年第1回町議会臨時会が1月21日に招集され、同日閉会しました。そのあらましについてお知らせします。

議案第1号
平成26年度積丹町一般会計補正予算（第9号）
道路除雪費として歳入歳出予算の総額に2,500万円を追加し、28億6,799万3千円にするものです。

（原案可決）